平成20年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	937,053,344	○全ての業務について費用進行基準を採用しています。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、入札差額が生じたことによる経費の減少、翌年度債務契約の締結等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。(注：運営費交付金の収益化については、自己収入を優先的に充てることとしている。) ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	計	937,053,344	

(7)　運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

［単位：円］

区　分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘　要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
平成18年度	286,345,500	0	277,391,132	8,954,368	
平成19年度	204,165,321	0	204,165,321	0	
平成20年度	320,198,132	0	291,274,992	28,923,140	
計	810,708,953	0	772,831,445	37,877,508	

(8)　役員及び職員の給与の明細

［単位：千円、人］

区　分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役　員	(1,598) 50,508	(2) 4	5,423	2
職　員	(1,936,777) 2,227,341	(652) 246	(678) 258,652	(2) 14
合　計	(1,938,376) 2,277,848	(654) 250	(678) 264,075	(2) 16

(注)1．役員に対する報酬等の支給の基準

役員報酬規程及び役員退職手当規程によっております。

2．役員は、期中に交代したため、期末現在の人数と支給人員とが相違しております。

3．職員に対する給与の支給の基準

職員給与規程によっております。

4．非常勤職員に対する給与の支給の基準

職員給与規程に準じて支給しております。

5．職員及び非常勤職員の給与の支給人員

年間平均支給人員数によっております。

6．非常勤の役員又は職員がいる場合の記載方法は、外数として括弧書きで記載しています。

7．非常勤職員及びその他給与については、決算報告書の人件費には含まれておりません。

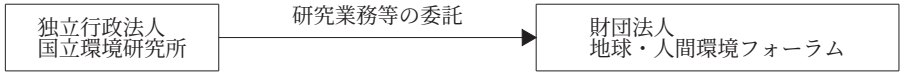
(9)　関連公益法人等

1）関連公益法人等の概要

名　称	業務の概要	独立行政法人との関係	役員の氏名
財団法人地球・人間環境フォーラム	内外の環境問題に関する科学的な調査研究の実施等	研究業務等の委託	会　長　岡崎　洋 理事長　炭谷　茂 専務理事　平野　喬 理　事　16名

注）当法人の役職員経験者で、上記関連公益法人等の役員に就任している者はおりません。

○関連公益法人等と当法人の取引の関連図



2）関連公益法人等の財務状況

［単位：円］

名　称	資　産	負　債	正味財産の額	当期収入合計額	当期支出合計額	当期収支差額
財団法人 地球・人間環境フォーラム	1,770,012,171	111,008,511	1,659,003,660	533,853,786	570,764,820	△　36,911,034

科　目	金額（単位：円）
正味財産の増加額	28,795,816
正味財産の減少額	47,466,239
当期正味財産減少額	18,670,423

科　目	金額（単位：円）
前期繰越正味財産額	1,677,674,083
期末正味財産合計額	1,659,003,660

3）関連公益法人等の基本財産の状況

［単位：円］

名　称	基本財産に対する出えん、拠出、寄付等	当事業年度において負担した会費、負担金等
財団法人 地球・人間環境フォーラム	該当なし	該当なし